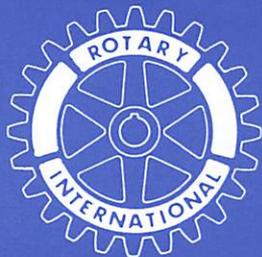


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 尾関武弘
幹事 伊豫田博明
会報・雑誌委員長 堀江宏輝

No. 4

意識を喚起し——進んで行動を CREATE AWARENESS TAKE ACTION

2000～2001年度 RI会長 フランクJ・デブリン

きょうの例会

第863回 平成12年8月1日(火)
ガバナー補佐訪問

星川直志ガバナー補佐紹介



生年月日 昭和9年3月24日
所属クラブ 名古屋名北ロータリークラブ
職業分類 シニア・アクティブ(電気器具製造)
勤務先住所 〒486-0906
春日井市下屋敷町字下屋敷145
旭産業株式会社 代表取締役
ロータリー歴 1981年 名古屋名北RC入会
(チャーターメンバー・名古屋北RCより移籍)
1984年～85年 会長
1995年～96年 地区ガバナー拡大補佐
(エイド)

先週の記録

第862回 平成12年7月25日(火) 雨

◆黙禱 皇太后陛下崩御 斂葬の儀
◆“奉仕の理想”
◆出席報告
会員 71(63)名 出席 42名
出席率 66.67%
前々回 7月11日 (修正出席率) 100%
◆ビジター紹介 5名
◆ゲスト紹介
青少年交換学生 日比野修子さん
ルシアナさん

伊豫田幹事報告

1. 次回例会はガバナー補佐訪問です。全会員のご出席をお願い致します。尚、11時30分より懇談会例会終了後はクラブ協議会を開催致しますので、担当の方はクラブ計画書をご持参下さい。
理事役員の方はクラブ協議会終了後、理事役員会を開催致しますので、そのままお残り下さい。
2. ガバナー月信が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。
3. 名古屋地区ロータリー囲碁大会が8/27(日)10時～17時まで国際ホテルにて開催されます。参加ご希望の方は事務局までお知らせ下さい。

青少年交換学生 日比野修子さん帰国挨拶

7月10日にアメリカのアリゾナ州、ダグラスから帰って来ました。皆さんの盛大なお見送りを受けて期待と冒険心に胸躍らせながら日本を立った一年前の夏、「一年間頑張ってきた」と誓ったあの時のことが鮮明に思い出されます。アメリカでの一年間はあっという間で今、またここに立ち新鮮な気持ちと少しの緊張感そしてやり遂げたゾという達成感のすがすがしさに私は胸一杯でいます。

異国の地に目をキラキラ輝かせ、見るもの全て吸収しようと前進あるのみで頑張ってきました。初めて乗った飛行機の中で、これから待ちうける留学生活に興奮の胸の高鳴りをおぼえ、新品の日記帳に宣言や目標のようなものを何時間も書き続けました。

空港からホストファミリーの家までの約3時間、車の中で何か話さなくてはと努力しましたが、時差ボケからの睡魔には勝てず、いつしかとうとう眠ってしまいダグラスに着いた時には夜中の12時を回っていました。寝ぼけ眼で、ふっと外をのぞいた時あまりの美しさに眠けがふっとんでしまいました。360度全く何もない広大な地の中大きな大きな真っ黒な空に、強い光を放ちまたたく満天の星々がふわっと私に降りかかってくるように見えたからです。これは一生忘れない感動の一瞬でした。

ダグラスは山々に囲まれ沢山の動物とサボテンのある乾燥した砂漠気候の町です。そこに住む人々は、気候のせいかカラッとしていて広大な土地のような大き

な心を持った人たちはばかりでした。

学校が始まり、友達がどんどんでき始めたころから生活がうんと楽しくなりました。部活動にも積極的に参加し、特に水泳、陸上部では体力面のみならず精神面でも、随分鍛えられたと思います。授業や、友達とのいこいの時間に毎日学校へ行くことが楽しみで、苦しいこと嫌なこともあったかもしれませんが、はっきり思い出せないし気にもとめなかったのは、やはりいつも励ましてくれた心の友たちのおかげでしょう。そしてもう一つ、私を常に支え見守ってくれたのはホストファミリーで、温かく接してくれ、ここが私の居場所なんだと感じさせてくれました。私達のお互いに信頼する気持ちがさらに人間関係を深め、いつしか偽りのない家族愛が生まれました。私には素晴らしい友達とホストファミリーがいたということが一年間頑張れ続けた理由です。

一年を終えて、私は体と同じように心もまるく大きくなった気がします。それはアリゾナの広大さのおかげ、物事を自分で責任持って慎重に動けるようになったのは親元を離れて一人で頑張ったおかげ、そして積極的に明るくどんとかまえることができるようになったのは現地の人たちの気質に触れたおかげではないかと思えます。日本では気づきにくかった自分自身のこと、家族の大切さ、そして母国の大切さを改めて思い直すことができ、一年間の体験が全て私のプラスになり大きく成長できたことをこれからのバネにし、また一から新鮮な気持ちを忘れず成長して行きたいと思えます。そしてこれを私の人生宣言にさせていただきます。

留学というすばらしい機会を与えてくださったロータリーの皆様本当にありがとうございました。



無事帰国された日比野さんに会長より花束贈呈

尾関会長挨拶

青少年交換学生の日比野修子さんが留学を終え、元気に帰られて何よりと思えます。今後はこの経験を生かして、更によりよい学生生活を送って欲しいと思えます。

さて、今日は先日の携帯電話の話の続きを少しお話しさせていただきます。東南アジアでも携帯電話はものすごい勢いで普及しており、例えばタイでも農村地帯の若者は「携帯電話のない生活等考えられない」と云っています。タイは人口6000万人の国で固定電話が十分に普及していないにも拘らず、携帯電話

は200万台近くまで普及しました。最も不思議なのは通信料金の回収方法です。タイでは公的決済を銀行で行うと云うシステムがありません。そこでこの国ではタバコ屋で売っている「プリペイドカード」で料金を回収しています。タイには携帯電話を扱う会社が6社ありその中で最後発の会社が、プリペイドカードで料金を回収すると云う仕組みを開発して、あっと云う間にシェアの50%を押さえているのです。日本ではプリペイドカードの携帯電話が身元の分からない盲点について犯罪に利用されているのは皮肉な事です。この様に携帯電話の普及率は、未だ固定電話のネットワークが充分整備されていない発展途上国程高いと云えます。中国でも持つ事が一種のステータスであり、加入費が月収の3倍以上かかるのに多くの人が利用しています。この国では受ける側にも料金がかかるシステムの為、ベルが鳴るとどこからかかって来たか画面の番号で相手を確認してから電話をとるのも面白い風景であります。

Iモードの開発でパソコン端末として、ホームページを見る事が出来る様になり、又そのホームページを素早く検索出来るインデックスの会社(例えば最近とんでもない株価で話題になったYAHOO等)が現れ、これが世界中に拡がって行く事は間違いありません。

将来、我々は携帯電話から自由に情報をやり取りして、新聞が不要になる場面も出て来る可能性は充分にあります。私は年をとって仲々ついて行けませんが、21世紀は必ず20世紀の新聞からラジオ・テレビへと変化した情報伝達方法が又大きく変化するのではないのでしょうか。

ロータリーの友より

会員増強に特別表彰

8月は会員増強および拡大月間ですが、8月まで待つことなく、あなたのクラブに資格のある人を入会させるための独創的なアイデアを検討してください。ロータリーにとって、今月は21世紀へ向けてのスタートになります。デブリン会長は、2000年7月1日～2001年5月15日の期間に、純増で最も成績の良い地区とクラブを表彰する特別プログラムを組んでいます。上位50地区とその地区内(50人以下のクラブと51人以上のクラブの2つのカテゴリーに分けて)の1位と2位のクラブに、2001年の米国テキサス州サンアントニオで開催される国際大会で特別表彰と記念品を授与することになっています。

詳細は、RIウェブサイト(www.rotary.org)のInternational Download Center、キーワード“21 Century Challenge”をクリックしてください。

◆ニコボックスは紙面の都合上、次回掲載と致します。

◆次回例会(8月8日)

IAC活動報告

桜花学園IAC 顧問 河合保昌先生